



関中学校だより

第5号 平成26年9月9日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

「実りの秋」にしよう

校長 勝亦章行

今年の夏休みは、前半は厳しい暑さがありましたが、後半は天候不順の日が多く、各地で豪雨のために災害が発生しました。特に広島市の土砂災害では72名の尊い命が奪われました。今でも多くの方が避難所生活をしています。被災された方々に対し、心中よりお見舞い申し上げます。最近では、局地的な豪雨による急な天候の変化が、普通の出来事のように感じているように感じます。

さて、暦の上では季節は、秋です。朝夕の虫の音は、秋の訪れを私たちに感じさせます。日が暮れるのも確実に早くなってきています。季節は、本格的な秋へと確実に進んでいます。

「実りの秋」という言葉があります。秋には穀物や果物などの農作物の収穫があるからの言葉です。今年の夏は天候不順で、農作物にとっては十分成長ができなかったようです。農作物が育つためには、夏の時期にしっかりと太陽の光を葉っぱいっぱい吸収し、水分や栄養分を根から力強く吸い上げ成長しなければなりません。

このことは、農作物だけでなく、人間も同じです。44日間の夏休みは、生徒一人一人に同じ時間を与えました。この時間をどのように使うのかは、一人一人の判断でできたはずですが、学習、読書、部活動、趣味や特技、家族との団欒や旅行などさまざまな活動。夏休みは生徒、学生にとって一つの特権です。社会人になれば、何日間の夏休みはあっても長期の夏休みを取得することは難しくなります。

夏休み中に体験や経験を通して学んだこと、得たこと、身に付けた力を、それぞれに発揮してほしいと思います。

12月の冬休みまでは、ほぼ連続の教育活動が展開されます。

9月29日(月)	連合陸上競技会(都立駒沢陸上競技場)
10月9日(木)	連合音楽会(練馬区立練馬文化センター)
10月23日(木)	合唱コンクール(練馬区立練馬文化センター)
11月21日(金)	マラソン大会(所沢航空公園)
11月29日(土)	中P連主催駅伝大会(都立光が丘公園)

秋は、「実りの秋」だけでなく、「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」と様々な言葉があります。何をやるにしても良い季節です。充実した秋にして下さい。自分にとって「実りの秋」にしてほしいです。

夏休み明けのこの時期は、生徒の中には、体調を崩し通常の学校生活に戻すことができない生徒、精神的に不安定になる生徒もいます。保護者の皆様、何かあれば、学級担任、SC、心のふれあい相談員等に相談をして下さい。

次の学習の改善に、成績相談を活用して下さい。

練馬区は、二学期制です。そこで、1学期終業式は、関中学校の場合、10月11日(土)になります。通知表が各生徒に配布されます。各教科では、まず観点別学習状況評価(A・B・C)を4観点(国語は5観点)で付け、それを総括した評定(5・4・3・2・1)を付けることとなります。

関中学校では、1学期終業式(10月11日)と2学期始業式(10月14日)に、各教科の先生に成績相談の時間を設けています。「どのようにすれば成績が向上するのか?」「どのように頑張ればいいのか?」「なぜ、この評価評定なのか?」などを質問することができます。まず自分の成績を直視し、自分なりに反省し、よかった面はさらに伸ばす。不足な点はしっかり省みて、次の自分の学習の改善につなげることが大切です。成績相談を活用して下さい。

9月10月 行事予定

日	曜	予定
1	月	全校集会、防災訓練(一斉下校訓練)、研修会、職員会議、SC来校
2	火	給食再開
3	水	生徒会選挙管理委員会、生徒会各種委員会
4	木	生徒会役員選挙公示、生徒会中央委員会
5	金	第1回新入生保護者説明会、部活動見学会、心の相談員来校
8	月	全校朝礼、合唱コンクール実行委員会、SC来校
9	火	期末考査1週間前、部活動原則禁止
10	水	P T A本部会、分掌部会
12	金	生徒会役員選挙立候補者会議、選挙管理委員会、心の相談員来校
15	月	敬老の日(祭日)
16	火	期末考査(1・2年)技術家庭科
17	水	期末考査(数学・社会・英語)
18	木	期末考査(理科・国語・保健体育)選挙管理委員会
19	金	選挙運動開始、心の相談員来校
22	月	生徒会朝礼、SC来校
23	火	秋分の日(祭日)
24	水	生徒会役員選挙政見放送、職員会議
25	木	生徒会役員選挙政見放送
26	金	P T A運営委員会、心の相談員来校
29	月	連合陸上大会(駒沢陸上競技場)SC来校
10月		
2	木	立会演説会
3	金	投票
11	土	1学期終業式

1年下田臨海学校

1年下田臨海学校が、7月27日(日)~29日(火)二泊三日、112人が参加して行われました。今年度は、岩井の監視体制が昨年度と同様にできないという状況が生じて、全ての学校で二泊三日で行われました。しかし、天候にも恵まれ、充実した臨海学校になりました。



下田の外浦海岸にある練馬区臨海学校のよしず



水泳班ごとバディを組んで、いざ海へ



安全監視員(和船・カヤック・ボート)に見守られながら泳ぎます。沖合にある筆島です。



盛り上がったレクリエーションのスイカ割り

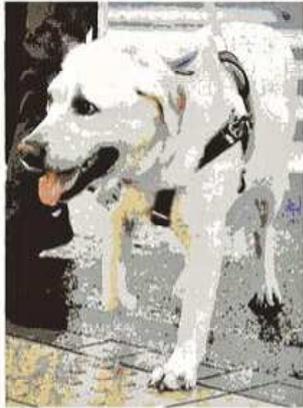


全員で記念写真を撮りました

オーストラリア海外派遣(7月26日~8月2日)

練馬区では国際理解教育の一環として「中学校生徒海外派遣事業」を行っています。今年度で、26回目となり、派遣先は昨年度と同じオーストラリア キーンズランド州のイプスウィッチ市でした。各中学校から男女各1名、計68人が、練馬区の代表として参加しました。本校では、2年大越くん、3年増田さんが参加。体験報告は、3月の学習発表会で行います。学校訪問やホームステイを通して、国際交流を深めました。

盲導犬 刺されけが



①街を歩くオスカー②内村
コースケさん撮影、T日E
PAGE提供③事件当日
の傷口④佐藤徳寿さん提供

埼玉県警が捜査

さいたま市の全盲の男性(61)が飼う盲導犬が7月下旬、鋭利なもので刺された。とみられるけがをして、日々の暮らしの中で、むやみにほえないよう訓練されており、鳴くのは我慢したようだといふ。埼玉県警は、何者かが意図的に虐待した器物損壊事件とみて調べている。



「盲導犬 刺されてけが」という報道が新聞(左の記事は朝日新聞)やテレビなどで報道された。このニュースを知って、大きな憤りを禁じ得ない。盲導犬は、「オスカー」(8歳)。

盲導犬は、視覚に障害がある人の目となり、安全に誘導する。実際の歩行では、人が頭の中に地図を描き、盲導犬に「ストレート」「ライト」「レフト」などと指示を出しながら歩くのである。盲導犬は交差点ごとに止まったり、車の飛び出しに反応したり、前から来る歩行者とぶつからないようにしたり、道路上の障害物などを避けるなど、主人と共に歩むパートナーである。

今回全盲の男性が「見えない」、盲導犬が「抵抗しない」という弱い立場を分かっているが、悪意をもって盲導犬にけがをさせたといふ考えられない。

ところで、このオスカーは、関中学校の近くにあるアイメイト協会〔盲導犬の育成団体の一つ。アイメイト(盲導犬)の育成と歩行指導を通して視覚障害者の自立を支援している団体〕の出身である。関中学校の所在地は、練馬区関町北4丁目。アイメイト協会は、練馬区関町北5丁目である。アイメイト協会出身の盲導犬は、「アイメイト」と呼ばれる。アイ= EYE、メイト= 仲間を意味するという。アイメイトとは「私の目となる対等なパートナー」を意味するという。オスカーも

武南署などによると、男性は7月28日午前11時ごろ、オスのラブラドルレトリバー「オスカー」(8歳)を伴い、通勤のために自宅を出た。最寄りのJR浦和駅から電車に乗り、同県川口市の東川口駅で下車。職場に着くと、同僚がオスカーの出血に気づいた。公共の場で抜け毛を散ら

さないうように着せていたシャツをめくると、右腰の辺りに、フォークなど先のところが刺さった。深さ約1〜2cmの傷が3、4カ所あった。治療した獣医師は「日常生活では起こり得ず、よほどの力が加わらないとできない傷だ」と話す。

職場近くのコンビニ店の防犯カメラに、男性と血を流して歩くオスカーが映っていたとされ、署は駅のエスカレーターや電車内などオスカーが止まっている場所で、背後から刺された可能性があるといっている。けがは順調に回復しているが、男性は取材に「オスカーは私の体の一部。私を刺すのと同じことで許せない。また狙われるかと思うと外出が怖い」、オスカーを訓練したアイメイト協会(東京都練馬区)の塩屋未来さん(35)も「こんなことは初めて。視覚障害者の方の命を危険にさらす卑劣な行為」と話している。

関中学校のあるこの地域で訓練を受けたのである。私自身も、アイメイト(盲導犬)を訓練をしている姿を何度も見たことがある。関中生にとっても見慣れた光景である。アイメイト(盲導犬)が「1年の職業人の話を聞く会」で、関中学校に来たこともある。青少年関地区委員会が、中学生ボランティア体験でも高齢者体験、白杖体験、盲導犬体験を行っているが、今年度は、10月11日(土)に盲導犬体験が行われる予定である。そうした意味からも関中生にとっても盲導犬は、近い存在である。

「盲導犬、そのことが虐待である。」という意見もあると聞いたことがある。しかし、それは違うのではないと思う。犬と人間は、昔からパートナーとして歩んできた。昔とは、人間が人として存在するようになった時代という説もある。警察犬、麻薬捜査犬、牧羊犬、牧畜犬、介護犬、災害救助犬、番犬そして、盲導犬。

全盲の人と、それを助けている盲導犬は、人間と犬と別々な個体でなく、一心同体のものであると思う。盲導犬を傷つけることは、その全盲の方を傷つけることと同じである。オスカーは、人間を信頼して仕事をしてきた。人間のために頑張っているのに、その人間に傷つけられた。決して許される行為ではない。

私たちは、盲導犬のことをもっと理解することが必要である。盲導犬を連れた人を見かけたら、見守ることが大切である。盲導犬にさわらない。ハーネスにさわらない。

水泳部、剣道部が関東大会、全国大会に出場。剣道部は、全国大会ベスト8！
水泳部は、関東大会男子400mリレー優勝！
ウインドアンサンブル部は、東京都吹奏楽コンクール金賞！

防災の日（9月1日）学校防災訓練〔集団下校〕を実施しました。

9月1日、夏休み明けの全校集会が行われました。その後、学校防災訓練として集団下校訓練を行いました。地区ごと（10班）に分かれ、放送の指示で中庭に集合し、整列点呼して並んで集団訓練を実施しました。災害が発生したときなどに、必要に応じて集団下校を行います。

第1回 新入生保護者説明会、部活動見学会を実施しました。

来年度の1年生の保護者を対象とした第1回新入生保護者説明会を、9月5日（金）午後2時30分～午後3時30分、本校の体育館で実施しました。101人の保護者に来ていただきました。

練馬区は学校選択制度があり、この時期に各中学校で新入生保護者説明会を開催しています。10月上旬に小学校を通じて小学校6年生に希望調査票が配布され、練馬区内公立中学校34校から1校選び、10月24日までに練馬区教育委員会に提出します。関中学校で、10月2日（木）～8日（水）まで、学校公開を行います。教育活動の様子も見てもらい、進学する中学校を選択してもらうことになります。

また、9月1日は、部活動見学会を、午後3時45分から午後4時45分まで開催しました。囲碁将棋部以外の19（運動部9、文化部9）の部活動を自由に見学してもらいました。児童84人が来校しました。

平成26年度 全国学力調査・学習状況調査、練馬区学力検査結果より

4月22日に実施された全国学力調査結果が、文部科学省より8月下旬に発表されました。

対象 中学校3年生
調査内容 国語、数学について「主に知識に関する問題（A）」と「主に活用に関する問題（B）」
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査
中学校の調査結果（平均正答率% 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	国語A	国語B	数学A	数学B	〔%〕
関中学校	84.3	58.5	70.1	64.9	

学習状況調査から分かったこと。

携帯電話、スマートフォンを持っている3年生は、77%

携帯電話、スマートフォンの使用時間と学力テストの平均正答率は、明らかな相関関係がある。

使用時間が増えるほど、学力テストの平均正答率は低くなる。

家で「学校の宿題をしている」「授業の予習をしている」割合は、東京都・全国より多い。

昨年度より、学習習慣、生活習慣、言語活動・読解力が向上している。

読書が好きと肯定的に答えた3年生は、75%。昨年度より増加している。

3年生の7割ほどが学習塾に通っている実態がある。

6月4日に実施された練馬区学力調査結果が、7月上旬に発表されました。

対象 中学校3年生
調査内容 社会、理科、英語（全国学力調査で実施した国語、数学は今年度より実施しない）
中学校の調査結果（平均正答率% 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	社会	理科	英語	〔%〕
関中学校	47.5	45.5	71.1	

今回の学力調査だけから見た3年生の傾向として、英語・国語・数学は、全国より数値的には高い。
社会・理科については、全国平均正答率に届いていません。

研修生が来ています

東京学芸大学教職大学院から、野原先生が9月1日より関中学校に来ています。
これから1年半の間、関中学校で、様々な研修を行います。所属は、2学年。教科は、社会です。9月1日～12日まで連続で来ます。その後は、大学院で勉強しながら、原則、毎週水曜日と金曜日に関中学校来ます。よろしく願います。